



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

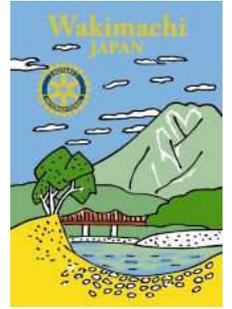
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2024年3月28日 木曜日

第33回例会 No. 2872

会員総数:39名 出席者29名 修正出席率:94.87%



●メーキャップ

3/29 小松島南RC50周年参加 2名[川原、佐藤(直)]

3/30 IM参加 6名[川原、佐藤(直)、小笠、河合、藤原(武)、友成] 敬称略

●会長挨拶

川原会長 皆様、本日も脇町ロータリークラブの定例会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。今日は、ロシア連邦について、お話ししたいと思います。

先日の3月15日から17日にかけての大統領選挙で、現職のプーチン大統領が80%を超える得票率で再選を果たしました。任期は2030年までの6年間で、2000年の初当選から数えて5回目の当選となります。

ロシアは、1917年のロシア革命で成立したソビエト連邦の1991年の解体を経て、その後継国として誕生しました。このソビエト連邦解体という大きな衝撃は、世界中に深い影響を与え、新たな時代の幕開けを告げました。そもそも、ロシアという国は、ヨーロッパとアジアにまたがる広大な国土を持ち、多様な民族と文化が共存する国です。その歴史は、権力と地政学的野心、そして絶え間ない変革の物語です。

しかしながら、ロシア連邦は、その誕生以来、多くの課題に直面してきました。経済の資源依存、政治的権威主義の強化、社会的不平等の増大、そして国際社会での孤立といった課題は、ロシアの持続可能な発展を阻害する要因となっています。

これらの課題は、私たち自身のコミュニティや組織においても重要な教訓を提供します。変化に適応し、多様性を尊重し、持続可能な成長を目指すことの重要性を、ロシアの歴史は教えてくれています。

今後、ロシアが直面する課題について考えるとき、私たちは国際的な協力の価値を再認識します。地球上のすべての国々が直面する共通の課題に対処するには、やはり、相互理解と協力が不可欠です。そのために必要なこととして、我々ロータリアンの行動規範としての DEI を思い出します。ダイバーシティ多様性、エクイティ公平性、インクルージョン包括性です。

ロシアの歴史的背景と現在の課題を考えると、私たちは、DEIの視点を強く持つことにより、持続可能な、より良い未来への道を歩むことができるのだと思います。

会挨拶は以上です、本日もよろしくお祈りします。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報 鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項 4/4(木)は阿波池田RCとの合同例会です。

●委員会報告

河合会員 来期60周年のPRを兼ねて、静内RCへ5/29(水)の例会にお邪魔させていただく計画をしております。参加ご希望の方は、河合までご連絡ください。

また、洲本RCとも同様に、日程を調整中ですので、決まり次第お知らせいたします。

卓話 皆様おつかれ様です。
山本会員

私がロータリーに入会したのが22年7月、もう少しで2年が経とうとしておりますが、未だにロータリーの実態がつかめておりません。

仕事で全国各地に行くため、オンライン出席の制度がなくなってからは、欠席もするようになっていますが、その時は、週報をチェックして参加した気持ちになっています。

毎週、週報まとめは本当に大変だろうなあと、思っていた矢先に次期河合会長から連絡をいただき、次年度、会報委員長を任命して頂きました。

読んだだけで当日参加したような、劇場型の週報をきちんと引き継いでいけるように、責任を持ってやれたらなあと思う次第でございます。

改めまして、簡単に自己紹介がてら、生い立ちを聞いていただきたいと思います。

生まれは、1986年6月10日、徳島市民病院で生まれました。その年は、テレサテンの『時の流れに身をまかせ』がヒットし、世界ではチェルノブイリの原発事故が起きました。

実家は、川内インターから車で10分のところにあり、地元は、徳島市川内町というところでございます。小学生から結構目立ちたがり屋で、遠足ではバスの一番後ろに座って合唱をしてみんなを盛り上げたり、合唱コンクールでは、指揮者をしたり、生徒会に携わっていたりと、今思うと、やんちゃで活発な子どもでした。

中学生でバスケットのめり込み、県の選抜に選ばれるまでになり、県大会ではベスト4に入る常連校で汗を流しました。高校は、当時の県内強豪校、城東からお声をかけてもらったのですが、強い高校に勝ったほうがカッコいいので、ライバル校の、鳴門工業にお世話になる事になりました。鳴門工業は男子校で、野球では甲子園準優勝やベスト4など輝かしい成績を収めていた時代でしたので、野球部以外の部活動でも指導に熱が入っていました。練習も朝6時からメンタルトレーニングがあり、コーチングの方に来ていただいて目標達成の考え方の座学。午後は、ボールは使わずずっと走り込み。本当にしんどかった3年間でしたが、高校での成績は、最高2位。城東に勝つことはかなわず、大きな挫折を味わい、バスケ人生は終わってしまいます。

大学では、180度違う世界が広がっていました。高校の時はずっと部活で、かつ男子校という事もあり、キャンパスには女子もたくさんいて、まるで天国でした。本当に楽しかったです。アルバイトも、多く掛け持ちしながら、お小遣い稼ぎをしていました。

在学中には教員資格と社会福祉士という資格をとり、大学卒業後、児童養護施設で働き出します。

児童養護施設って皆さんご存知でしょうか。

3歳から18歳までの、児童相談所に保護された子どもたちが、共同で生活をする施設です。ご飯を作ったり、参観日にいったり、運動会や三者面談に行ったり、親代わりが仕事でした。毎朝、出勤をして、子どもたちから、『バイバイ！また明日』と言われて退社をする。私は子どもの時、親にバイバイまた明日！などとは言ったことはなかったので、違和感を覚え、その結果、私は、親代わりとして、給料変わらず、住み込みで働くことにしました。そのおかげで、子供たちとより身近に、そしてより真剣に付き合うことが出来ました。

ですがある時、持っている資格を活かし、介護施設事業をやろうと思い立ち、自分でショートステイ施設を立ち上げます。ショートステイ施設は、高齢者が住むところではなく、高齢者が泊まりにくるところです。

ケアマネさんから紹介を受けて、施設を利用する。気に入っていただくと、リピーターとして利用する。簡単にいうと、介護のサービスが受けられるホテルみたいなイメージを受けていただけるとわかりやすいのかなと思います。

おかげさまで施設も軌道に乗せることができ、ピークは毎月稼働率が100%でした。

ですが、忙しい反面、国の介護保険でのサービスという事もあり、利益に限界があるのと、請求業務がとても複雑で大変だったこと、従業員の数に縛りがあり、資格がないと経営できないなど、管理がとても大変で、割に合わないと思うようになりました。そんな最中、ご縁があって、今の仕事に出会い、介護職をやめる決断に至りました。

今の仕事(保険業)は、色々な人の人生に触れる仕事ですので、やりがいを感じながらできているのですが、自己肯定感を上げにくい仕事とも感じています。

卓話ですが、お客様が本当に大変な時に、お客様の家族よりも先に、まずは自分が大変な何かを知ることになる。誰にも言えない悩みを、程よい距離感の自分に伝えてくれる。たくさんの方の人生や生き方、考え方を知る事が出来る。こんなにも尊い仕事は他にはないと思っています。

私の仕事の専門分野は、万一の保障、相続事業承継・資産形成をメインでやらせていただいております。基本的に、相続は配偶者がいた時にはそんなに感じない。しかし、配偶者が亡くなった後、配偶者の親族にもお金が流れていきます。それに関しては気持ちの面など、なかなか難しい問題が起こります。

きちんと考えて準備をし、残された側の意思ではなく、残す側の思いをきちんと形にできるように、色々な対策を考えていく必要がございます。思いを聴く、そのお手伝いを、土業と連携を組みながら全国飛び回って、やっております。

私の紹介は以上になります。みなさま、今後ともよろしくお願いたします！

●ニコニコボックス

鉄野会員、河合会員

●例会ダイジェスト

今週の見出し！ 安西先生、俺バスケがしたいです！

1. 今日のお弁当。



2. 真実かどうか～。



1. ポリユミーな、わーさんの満腹弁当。

2. 4つのテストで、始まり始まり。

3. 北海道へGO。



4. 情熱的な訳です。



3. 静内 RC との友好をより深めるために。

4. 熱い漢の本気の卓話が聞けました。

次回例会	2024年4月11日(木) 12:30～ 清月屋敷
プログラム	加島 寛之 会員

次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、上柿会員、北川会員、木下会員、郷司会員、千葉会員、秦会員、藤川会員、吉野会員
メイクアップして下さい。

☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。